

プレスリリース

横浜創英中学・高等学校 × 明蓬館高等学校 不登校生徒の学びを支援するため、通信制科目履修生制度を活用した提携を開始

横浜創英中学・高等学校(所在地:神奈川県横浜市神奈川区西大口28、校長:本間朋弘)は、広域通信制の明蓬館高等学校(所在地:東京都品川区北品川5-12-4 3F、理事長:日野 公三)と提携し、不登校等の理由で単位未修得となった生徒に対する新たな学習支援策を開始しました。本提携により、通信制の科目履修生制度を活用し、単位修得をサポートする体制を整えます。

■ 提携の背景

横浜創英中学・高等学校は、生徒一人ひとりの学びを支えるため、自由度の高い学習環境を整備してきました。不登校や長期欠席などの理由で学習の継続が難しくなった生徒に対し、より柔軟な選択肢を提供するため、本提携を決定しました。

明蓬館高等学校は、通信制高校として全国の生徒にオンライン学習の機会を提供しており、多様な学習スタイルに対応できる教育プログラムを展開しています。本提携により、横浜創英の生徒が明蓬館の通信制科目を履修することで、学習の遅れを取り戻し、必要な単位を修得できる仕組みを整えます。

■ 提携の概要

- ・通信制科目履修生制度の導入:不登校や長期欠席の生徒が明蓬館高等学校の科目を履修し、単位修得を可能にする。
- ・学習支援体制の強化:横浜創英中学・高等学校の教員が生徒の進捗をサポートしながら、無理のない学習プランを提供。
- ・学校復帰・進路選択の多様化:履修した単位を活用し、在籍校での卒業を目指すほか、多様な進路の可能性を広げる。

■ 期待される成果

本提携を通じて、不登校等により単位未修得のリスクを抱える生徒が、学びの機会を確保しながら自分のペースで学習できる環境を提供します。これにより、卒業に向けた道筋を明確にし、生徒の自己肯定感の向上にもつなげていくことを目指します。

■ 関係者のコメント

横浜創英中学・高等学校 校長 本間朋弘

「本校では、すべての生徒が学び続けられる環境づくりを大切にしています。明蓬館高等学校との提携により、学習機会を柔軟に提供できるようになることを期待しています。」

明蓬館高等学校 学校長・理事長 日野 公三

「本校の通信制教育のノウハウを活かし、生徒一人ひとりに合った学習支援を行ってまいります。横浜創英中学・高等学校との提携が、新たな学びの形を生み出すきっかけとなれば幸いです。」

■ 学校概要

横浜創英中学・高等学校

所在地: 神奈川県横浜市神奈川区西大口28

設立: 1940年

特徴: 生徒主体の学びを推進し、自由選択科目の拡充やICT活用を積極的に進める。

明蓬館高等学校

所在地: 東京都品川区北品川5-12-4 3F

設立: 2005年

事業内容: 通信制高校として、生徒の個々の状況に応じた学習支援を提供。

今後も両校は、生徒一人ひとりに最適な学習環境を整備し、支援を充実させてまいります。